

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31 年 1 月 19 日

事業所名

あいあい静岡駅南校

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|---|---|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 2 | 3 | 0 | 法令を遵守したスペースを確保しています |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 3 | 2 | 0 | 法令で必要とされる配置数に加え、指導員を1名以上配置（常勤換算による算定しています） |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 4 | 1 | 0 | スロープやトイレに手すりの設置など、配慮しています |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 3 | 2 | 0 | 日次・週次で職員参加の MTG を実施しています。毎月、教室全体での目標設定を行い、各自担当を持って実施しています |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | 0 | 0 | アンケート調査を実施し、業務改善につなげています |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 5 | 0 | 0 | 当社 HP 上にて公開しています |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 0 | | 5 | 現在は利用者・社内の2者評価を取っております。第三者による外部評価については今後必要に応じて実施を検討してまいります |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 5 | 0 | 0 | 月に一度静岡本部校での事業所内研修のほか、随時外部研修に参加しています |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 0 | 0 | 計画期間ごとにアセスメントを行ったうえで個別支援計画を作成しています。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | 1 | 0 | 年度初めに、保護者等にアセスメントシートの記入をお願いしています |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | 1 | 0 | 利用者の事例共有・議論をするケース会を行い、プログラムの立案をしています |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | 0 | 0 | 利用者1人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて効果的に楽しく学べる指導を追究しています |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 4 | 1 | 0 | 休校日や長期休暇は保護者等のご希望に沿って支援時間を変更したり、振替日を提案し、随時対応をしています |

| | | | | | |
|---|--|---|---|---|---|
| ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 0 | 0 | アセスメントやモニタリングを元に優先順位をつけ、個別支援計画を作成しています |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | 0 | 0 | 朝礼（日次）を実施し、職員間で情報共有を行っています |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 5 | 0 | 0 | 終礼（日次）を実施し、職員間で情報共有を行っています |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 5 | 0 | 0 | 毎回指導記録をとり、見直すことで利用者の成長や取り巻く環境に合わせて塩津内容や方法を更新しています |

| | | | | | |
|---|--|---|---|---|--|
| ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 | 0 | 0 | 計画期間（6ヶ月）ごとのモニタリング作成のほか、利用者の情報等を共有・議論し計画の見直しの必要性を判断しています |
| ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 4 | 1 | 0 | 保護者のニーズやアセスメントを元に個別支援を行っています。 |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|----------------------------------|---|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 4 | 1 | 0 | 児童発達支援管理責任者と担当指導者が参画しています |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 2 | 3 | 0 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、下校時刻確認等）連絡調整を適切に行っています |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 1 | 0 | 4 | 医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は主治医との連絡体制を整えます |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 1 | 1 | 3 | 指定相談支援事業所との連絡を密にし、情報共有できる体制を整えます |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 0 | 0 | 5 | 指定相談支援事業所との連絡を密にし、情報共有できる体制を整えます |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 3 | 2 | 0 | 定期的に（年3回程度）発達障害者支援センターの主任支援員の研修を受けています |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 0 | 0 | 5 | 児童クラブ屋自小津間との交流会があれば、必要に応じて参加していきます |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 3 | 0 | 2 | 静岡市葵区・駿河区連絡協議会に参加しています |
| ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | 0 | 0 | 毎回の支援終了後に、保護者へのフィードバックの時間を設けています | |

| | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|---|--|
| | ②⑨ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 0 | 1 | 4 | 支援後のフィードバック時に保護者に対して、支援に関する情報提供を行っています |
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | 0 | 0 | 運営規定・利用者負担等について、契約時に丁寧な説明をするとともに、事業所内に重要事項説明書を掲示しています。具体的な支援内容については、個別支援計画の交付時に説明するとともに、毎回の支援終了後に保護者へフィードバックの時間を設けています |
| | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 0 | 0 | 支援後のフィードバック時や保護者からの電話による相談に応じています |
| | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 2 | 3 | 0 | 外部講師による講演会（年2回程）を開催し、保護者同士の連携を支援しています |
| | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | 0 | 0 | 苦情受付窓口を設置し、担当者が対応するなどの体制を整備し、迅速かつ適切に対応しています |
| | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 1 | 1 | 3 | 定期的にブログを更新し、活動概要等を発信しています |
| | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか | 5 | 0 | 0 | 個人情報の取扱いには十分注意しています |
| | ③⑯ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | 0 | 0 | 意思の疎通や情報伝達のための配慮をしております |
| | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 0 | 0 | 5 | 現在は事業所の行事に地域住民を招待する等の運営は行っていません |
| 非常時等の対応 | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 2 | 1 | 2 | マニュアルを策定し、研修を行い、周知を図ってます |
| | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | 0 | 0 | 月1回の避難訓練等を行っています |
| | ④① | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 5 | 0 | 0 | マニュアル作成をし、研修も行っていきます |
| | ④② | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 5 | 0 | 0 | マニュアル作成をし、研修を行っています。また重要事項説明で身体拘束について十分な説明を行っています。 |
| | ④③ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 0 | 0 | 5 | 保護者からの情報に基づき対応しています |
| | ④④ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 5 | 0 | 0 | ヒヤリハット報告書を作成し、事業所内で回覧し、情報共有をしています |

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 19 日

事業所名 あいあい静岡駅南校

保護者等数（児童数） 51 回収数 37 割合 72 %

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|--|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 30 | 7 | 0 | 活動スペースを確保出来るように努めます |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 33 | 4 | 0 | 定期的に研修を行い専門性が向上できるよう努力してまいります。資格の公開については検討してまいります |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 37 | 0 | 0 | |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか | 35 | 2 | 0 | 今後もお子様と保護者様のニーズに沿った計画が立てられるように努めてまいります |
| | ⑤ | 活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか | 37 | 0 | 0 | 今後も、お子様が意欲的に取り組めるよう支援内容を工夫してまいります |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 3 | 7 | 27 | 個々の活動において必要があれば、個別支援計画に位置付けたうえで実施を検討します |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 37 | 0 | 0 | 運営規定・利用者負担等について、契約時に丁寧な説明をするとともに、事業所内に重要事項説明書を掲示しています。具体的な支援内容については、個別支援計画の交付時に説明するとともに、毎回の支援終了後に保護者へフィードバックの時間を設けています |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 37 | 0 | 0 | 毎回の支援終了後に、保護者へのフィードバックの時間を設けています |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 37 | 0 | 0 | 支援後のフィードバック時や保護者からの電話による相談に応じています |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 5 | 17 | 15 | 外部講師による講演会（年2回程）を開催し、保護者同士の連携を支援しています |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 33 | 4 | 0 | 苦情受付窓口を設置し、担当者が対応するなどの体制を整備し、迅速かつ適切に対応しています |

| | | | | | | |
|---------|---|---|----|----|----|--------------------------|
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 33 | 4 | 0 | 意思の疎通や情報伝達のための配慮をしております |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 9 | 10 | 18 | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 32 | 5 | 0 | 個人情報の取扱には十分注意しています |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 7 | 23 | 17 | マニュアルを策定し、研修を行い、周知を図ってます |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 10 | 24 | 3 | 月1回の避難訓練等を行っています |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 37 | 0 | 0 | とても楽しみにしています。 |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 31 | 6 | 0 | 保護者、子どもともに満足しています。 |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。